財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」(平成 20 年 4 月 11 日 最終改正 令和 2 年 5 月 15 日 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券については償却原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

固定資産のうち、償却資産については定額法により減価償却を行っている。

(3) 引当金の計上基準

- 1) 貸倒引当金については、一般債権は貸倒実績率により、貸倒懸念債権等の特定の債権は個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。
- 2) 賞与引当金については、職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。
- 3) 退職給付引当金については、職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末に発生していると認められる額を計上している。なお、退職給付債務は、期末自己都合要支給額に基づいて計算している。
- 4) 役員退職慰労引当金については、役員の退職慰労金の支給に備えるため、期末要支給額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

(5) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

キャッシュ・フロー計算書における資金(現金及び現金同等物)は、手元現金、流動資産に含まれる随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ価格の変更について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	13,010,467,456	0	0	13,010,467,456
有価証券	5,450,037,917	550,000,000	550,037,917	5,450,000,000
預金	278,317,044	550,000,000	550,000,000	278,317,044
金銭信託	10,000,960,043	0	0	10,000,960,043
小計	28,739,782,460	1,100,000,000	1,100,037,917	28,739,744,543
特定資産				
建物(特定)	4,933,202,213	16,014,985	265,805,476	4,683,411,722
構築物(特定)	183,071,701	0	13,566,370	169,505,331
車両運搬具(特定)	6,743,368	0	3,530,379	3,212,989
機械装置(特定)	21,404,449	0	2,882,053	18,522,396
什器備品(特定)	134,550,818	161,180,804	63,174,621	232,557,001
土地(特定)	1,950,763,200	0	0	1,950,763,200
建設仮勘定(特定)	74,980,620	57,585,000	94,964,100	37,601,520
著作権(特定)	4,118,500	0	0	4,118,500
商標権(特定)	13,144,958	4,466,000	2,926,134	14,684,824
電話加入権(特定)	628,464	0	0	628,464
ソフトウェア(特定)	268,338,397	231,393,800	107,441,846	392,290,351
ソフトウェア仮勘定(特定)	90,983,200	121,770,000	196,913,200	15,840,000
保証金(特定)	3,749,308	88,560	390,000	3,447,868
職員貸付金	18,431,100	0	0	18,431,100
役員退職慰労引当資産	397,432,495	32,840,000	57,002,500	373,269,995
退職給付引当資産	1,010,260,778	117,097,180	13,232,030	1,114,125,928
貸倒引当資産	318,257,400	57,972,900	0	376,230,300
受取交付金資金	24,045,340,560	92,390,356,786	88,041,719,117	28,393,978,229
受取寄付金資金	5,161,714,683	1,485,950,613	2,136,771,295	4,510,894,001
貸付基金	191,933,070,000	60,870,500,000	58,964,500,000	193,839,070,000
貸付基金資金	85,847,270,000	21,726,100,000	39,144,400,000	68,428,970,000
長期貸付金	106,085,800,000	39,144,400,000	19,820,100,000	125,410,100,000
預保納付金支援金基金	4,634,558,051	677,916,725	337,438,000	4,975,036,776
補助金等基金	2,292,148,207	1,409,216,587	795,185,141	2,906,179,653
貸倒引当金	▲ 318,257,400	▲ 57,972,900	0	▲ 376,230,300
業務費平衡基金	50,902,328,039	15,888,030,000	13,136	66,790,344,903
固定資産取得基金	6,274,138,694	0	3,694	6,274,135,000
災害復興支援特別基金	27,625,613,255	2,774,170,659	399,783,914	30,000,000,000
小計	321,980,715,058	176,238,577,699	151,497,243,006	346,722,049,751
合計	350,720,497,518	177,338,577,699	152,597,280,923	375,461,794,294

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
土地	13,010,467,456	(13,010,467,456)	(0)	(-)
有価証券	5,450,000,000	(5,450,000,000)	(0)	(-)
預金	278,317,044	(278,317,044)	(0)	(-)
金銭信託	10,000,960,043	(10,000,960,043)	(0)	(-)
小計	28,739,744,543	(28,739,744,543)	(0)	(-)
特定資産				
建物(特定)	4,683,411,722	(4,683,411,722)	(0)	(-)
構築物(特定)	169,505,331	(169,505,331)	(0)	(-)
車両運搬具(特定)	3,212,989	(3,212,989)	(0)	(-)
機械装置(特定)	18,522,396	(18,522,396)	(0)	(-)
什器備品(特定)	232,557,001	(232,557,001)	(0)	(-)
土地(特定)	1,950,763,200	(1,950,763,200)	(0)	(-)
建設仮勘定(特定)	37,601,520	(37,601,520)	(0)	(-)
著作権(特定)	4,118,500	(4,118,500)	(0)	(-)
商標権(特定)	14,684,824	(14,684,824)	(0)	(-)
電話加入権(特定)	628,464	(628,464)	(0)	(-)
ソフトウェア(特定)	392,290,351	(392,290,351)	(0)	(-)
ソフトウェア仮勘定(特定)	15,840,000	(15,840,000)	(0)	(-)
保証金(特定)	3,447,868	(3,447,868)	(0)	(-)
職員貸付金	18,431,100	(18,431,100)	(0)	(-)
役員退職慰労引当資産	373,269,995	(-)	(-)	(373,269,995)
退職給付引当資産	1,114,125,928	(-)	(-)	(1,114,125,928)
貸倒引当資産	376,230,300	(376,230,300)	(0)	(-)
受取交付金資金	28,393,978,229	(28,393,978,229)	(0)	(-)
受取寄付金資金	4,510,894,001	(4,510,894,001)	(0)	(-)
貸付基金	193,839,070,000	(193,839,070,000)	(0)	(-)
貸付基金資金	68,428,970,000	(68,428,970,000)	(0)	(-)
長期貸付金	125,410,100,000	(125,410,100,000)	(0)	(-)
預保納付金支援金基金	4,975,036,776	(4,975,036,776)	(0)	(-)
補助金等基金	2,906,179,653	(2,906,179,653)	(0)	(-)
貸倒引当金	▲ 376,230,300	(▲ 376,230,300)	(0)	(-)
業務費平衡基金	66,790,344,903	(66,790,344,903)	(0)	(-)
固定資産取得基金	6,274,135,000	(6,274,135,000)	(0)	(-)
災害復興支援特別基金	30,000,000,000	(30,000,000,000)	(0)	(-)
小計	346,722,049,751	(345,234,653,828)	(0)	(1,487,395,923)
合計	375,461,794,294	(373,974,398,371)	(0)	(1,487,395,923)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
特定資産			
建物(特定)	7,563,439,397	2,880,027,675	4,683,411,722
構築物(特定)	239,195,223	69,689,892	169,505,331
車両運搬具(特定)	28,870,186	25,657,197	3,212,989
機械装置(特定)	22,095,261	3,572,865	18,522,396
什器備品(特定)	548,067,557	315,510,556	232,557,001
商標権(特定)	30,810,412	16,125,588	14,684,824
ソフトウェア(特定)	823,504,966	431,214,615	392,290,351
その他固定資産			
建物	17,350,067	3,858,784	13,491,283
合計	9,273,333,069	3,745,657,172	5,527,675,897

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

銘柄等	帳簿価額	時価	評価損益
地方債	2,050,000,000	1,952,750,250	▲97,249,750
特殊債	24,400,000,000	24,133,268,600	▲266,731,400
金融債	15,200,000,000	15,070,217,100	▲129,782,900
金銭信託	44,592,182,819	43,909,162,629	▲683,020,190
合計	86,242,182,819	85,065,398,579	▲1,176,784,240

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
(交付金) モーターボート競走法に基づく交付金	みどり市他 34 施行者	24,045,340,560	92,390,356,786	88,041,719,117	28,393,978,229	指定正味財産
(預保納付金) 振り込め詐欺救済法に基づく預保納付金を用いた 犯罪被害者等の支援事業	預金保険 機構	4,634,558,051	677,916,725	337,438,000	4,975,036,776	指定正味財産
(国庫補助金) 日本 NGO 連携無償資金 協力補助金	外務省	1,889,667,898	1,017,015,983	435,963,070	2,470,720,811	指定正味財産
合計		30,569,566,509	94,085,289,494	88,815,120,187	35,839,735,816	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
事業費(但し、減価償却を除く)計上による振替額	69,057,662,949
管理費(但し、減価償却を除く)計上による振替額	1,406,970,889
減価償却費計上による振替額	459,143,780
基本財産受取利息振替額	132,053
特定資産受取利息振替額	17,508
経常外収益への振替額	
固定資産の売却・除却による振替額	183,099
合計	70,924,110,278

8. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

前期末		当期末	
現金預金勘定	16,623,408,640 円	現金預金勘定	22,801,202,829 円
現金及び現金同等物	16,623,408,640 円	現金及び現金同等物	22,801,202,829 円

(2) 重要な非資金取引は、以下のとおりである。

前期末	当期末
—	—

9. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位:円)

①	退職給付債務	▲1,114,125,928
②	退職給付引当金	▲1,114,125,928

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位:円)

①	勤務費用	117,097,180
②	退職給付費用	117,097,180

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

10. 資産除去債務関係

(1) 資産除去債務の概要

大山寮の建物におけるアスベスト除去費用である。

(2) 資産除去債務の金額の算定方法

アスベスト除去工事費の見積金額に基づき資産除去債務を計上している。なお、金利の影響は軽微であるため割引計算は実施していない。

(3) 当年度における資産除去債務の総額の増減

(単位:円)

期首残高	31,383,000
見積りの変更による増加額	0
資産除去債務の履行による減少額	31,383,000
期末残高	0

11. 重要な後発事象

重要な後発事象はない。